

Reader Feedback

読者の声

★★★★★

行政が中心となり「何とかしよう」という意気込みが伝わってきて刺激を受けました。どんな子供を育てたいかを共有する所から始めてみたいです。

認定こども園・保育教諭



★★★★★

「好奇心や探究心の種がその子の可能性として芽を出す」というのが印象的でした。子供のやってみたい、興味関心に応えられるよう、集団も個も意識して環境を柔軟に変えていきたいと思いました。

保育所・保育士



★★★★★

発表会の話は興味深く、発表そのものを是非見たいと思いました。行事は先生主導になってしまうことが多いです。このような実践を町全体に広げていくことも行政の役割かなと思いました。



教育委員会・指導主事

★★★★★

どこかで年長児は鬼ごっこやサッカーを楽しむのが当たり前と思っていたことを反省しています。今までこうだったからではなく、一人一人が伸びていくための環境をもっと学んでいきたいです。

幼稚園・幼稚園教諭



★★★★★

「保育者は発信できる言葉を持たなければならない」と、指導していただいたことを思い出しました。遊びの姿をもとに、園内で語り合いたいです。



認定こども園・保育教諭

★★★★★

子供の学びを広げられる教室環境や単元づくり、言葉がけ等、これから考えていきたいです。

小学校・小学校教諭



★★★★★

1年生を担当しています。幼小通信を通して遊びの見方が分かってきた気がしています。生活科では、幼児期の遊びの経験の子供たちが思う存分話す場を設定し、一緒に方向性を決めています。活動自体も共に楽しみながら見取れるようになってきました。

小学校・小学校教諭



★★★★★

中学校教員として「片付け＝授業の振り返り」が「次時への期待感」を含むものだったか、その期待感が周囲の生徒と共有されていたか、自身の実践を振り返っています。本市も架け橋全力で頑張ります。



教育委員会・指導主事

★★★★★

「毎日繰り返している状況」に心当たりがあります。「子供の発達に必要な体験として乏しい状況が続いていないか」と日々問い直すことが大事だと感じました。遊びについて話し合う時間を大事したいです。

幼稚園・幼稚園教諭



★★★★★

毎回、職員で回覧しています。幼保の遊びから小1の学びへの繋がり、遊びを通した自発性や創造性の育成、毎回勉強になります。



小学校・管理職

★★★★★

「環境構成の資源化」「小学校の学習の先取り」という誤解」が、心にきました。

小学校・小学校教諭



★★★★★

長期に遊びが続き、どんどん発展していった田んぼごっこの事例に感動しました。この子たちの経験が20年、30年後の姿に繋がるのだと思いました。人的な環境としての保育者の在り方も考えました。保育がマンネリ化して、遊びが薄くなってしまふことがあります。

幼稚園・幼稚園教諭



★★★★★

保育者の「先走った環境づくり」によって、子供たちとの思いがズレてしまった経験、何度もあります。遊びが停滞してしまうと、焦ってしまうことがあります。

幼稚園・幼稚園教諭



★★★★★

特別支援学校でも遊びの大切さを重々意識して取り組んでいます。遊んだ子ほど、学習への取組みもよいと思っています。

特別支援学校・管理職

